

令和
元年度
下半期

令和元年10月1日～令和2年3月31日

那珂市の財政事情

問 財政課財政グループ
☎ 298・1111 (内線522・523)

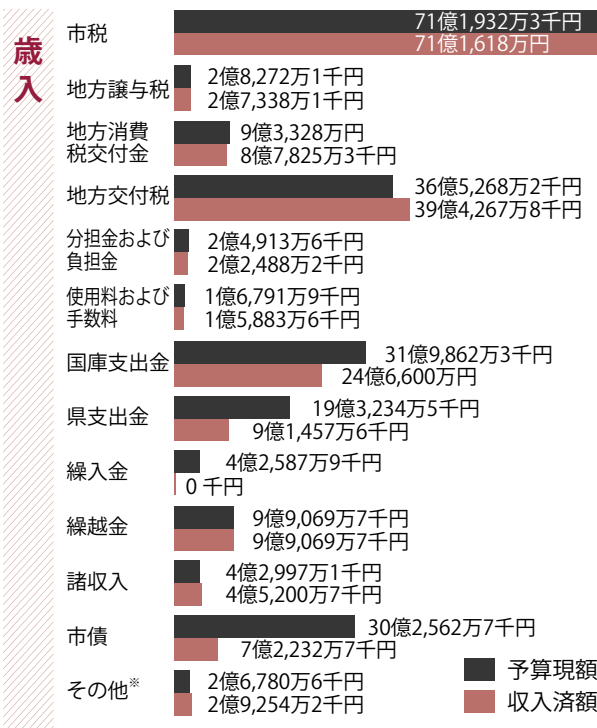
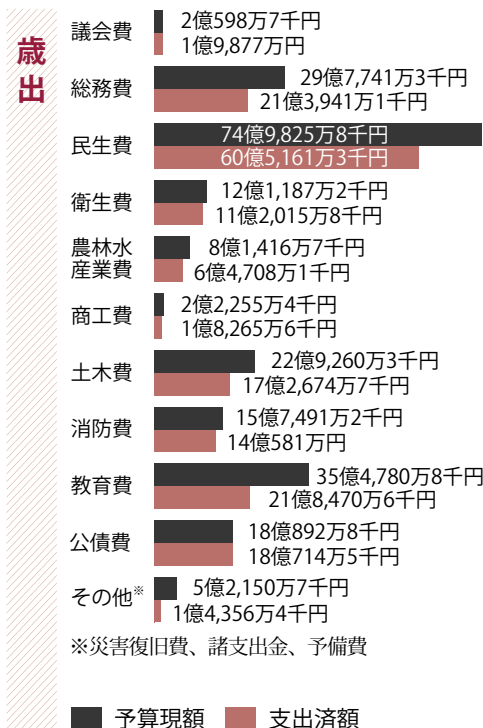
◆一般会計

一般会計は、福祉や教育、土木などに係る市の基本的な経費を計上しています。

歳入では、県支出金の交付や市債の借入れが事務手続きの都合で4月以降になるため、収入割合が低くなっています。

歳出では、出納整理期間※に支払う予定のほか、翌年度に繰り越して行う事業があるため、支出割合が低くなっています。

※出納整理期間とは、会計年度末3月31日までに確定した債権・債務を完了させ、現金の未収・未払いを処理するための期間です。翌年度の4月1日～5月31日に設けられているため、最終的な決算額は5月末日に確定します。



◆特別会計

特別会計は、特定の事業について、特定の歳入歳出により収支経理を行うため、一般会計とは別に設けている会計です。

公園墓地事業では、一般会計への繰出しが事務手続きの都合で4月以降になることから、下水道事業および農業集落排水整備事業では、公営企業会計への移行に伴い引継金とするため、基金積立を行わなかったことから、支出割合が低くなっています。



会計名	予算現額	収入済額	支出済額	収入割合	支出割合
一般会計	226億7,600万9千円	184億3,235万9千円	176億766万1千円	81.3%	77.6%
特別会計	147億1,502万7千円	126億8,847万9千円	123億4,245万4千円	86.2%	83.9%
国民健康保険(事業勘定)	55億4,430万円	46億623万3千円	47億8,984万5千円	83.1%	86.4%
下水道事業	25億908万9千円	23億6,047万4千円	19億1,977万3千円	94.1%	76.5%
公園墓地事業	1,670万1千円	1,741万1千円	298万1千円	104.2%	17.9%
農業集落排水整備事業	12億5,275万2千円	10億7,575万1千円	8億9,713万4千円	85.9%	71.6%
介護保険(保険事業勘定)	47億4,591万1千円	39億8,949万3千円	41億1,123万5千円	84.1%	86.6%
後期高齢者医療	6億4,627万4千円	6億3,911万7千円	6億2,148万6千円	98.9%	96.2%
合計	373億9,103万6千円	311億2,083万8千円	299億5,011万5千円	83.2%	80.1%

◆歳入歳出予算執行状況

市税負担の状況

税目	収入済額	1世帯当たりの負担額	1人当たりの負担額
市民税	29億9,160万4千円	130,866円	54,869円
固定資産税	33億378万2千円	144,522円	60,594円
軽自動車税	1億7,586万9千円	7,693円	3,226円
市たばこ税	3億6,673万4千円	16,043円	6,726円
都市計画税	2億7,819万1千円	12,169円	5,102円
合計	71億1,618万円	311,293円	130,517円

※世帯数 22,860 世帯、人口 54,523 人（令和 2 年 3 月 31 日現在）

一時借入金

一時借入金は、会計年度中に収支の不均衡を生じ歳計現金が不足した場合に、一時的に借り入れるもので、当該年度の歳入で返済します。なお、今期の一時借入れは行いませんでした。

市債現在高

区分	令和 2 年 3月31日現在	増減 (令和元年 9 月末比)
総務債	4,210万円	△298万円
民生債	1,233万7千円	△19万2千円
衛生債	1億4,301万6千円	△2,350万6千円
農林水産業債	6,843万6千円	△830万5千円
商工債	1億3,936万円	△859万円
土木債	8億1,439万4千円	△6,045万円
河川債	8億8,632万4千円	△4,025万8千円
都市計画債	16億5,275万円	△1億2,545万3千円
公営住宅債	753万5千円	△1,283万8千円
消防債	5億6,459万7千円	△3,155万4千円
教育債	19億6,762万6千円	△4,743万9千円
災害復旧債	56万円	△14万円
減税補てん債	1億2,139万6千円	△1,899万3千円
臨時財政対策債	101億1,913万8千円	2億7,995万7千円
小計	165億3,956万9千円	△1億74万1千円
下水道事業債	103億1,334万2千円	2億3,799万3千円
農業集落排水整備事業債	47億4,388万円	1億9,054万4千円
土地区画整理事業債	2億7,879万9千円	△4,346万3千円
水道事業債	24億8,552万9千円	6億7,395万8千円
合計	343億6,111万9千円	9億5,829万1千円

市債は、大規模な事業を実施した際に、国や民間の金融機関などから借り入れた資金であり、公債費として支出し返済しています。



市有財産現在高

区分	令和 2 年 3 月 31 日現在	増減 (令和元年 9 月末比)
有価証券	1,334万6千円	0 円
出資による権利	7,741万9千円	0 円
債権	1,271万5千円	△1,198万4千円
基金	76億1,848万6千円	△1億941万4千円

※水道事業会計分は含まない。

【お詫びと訂正】

広報なか令和元年 11 月号 13 ページに掲載した「市有財産現在高」表内「債権」の数値に誤りがありました。お詫びして次のとおり訂正します。

○令和元年 9 月 30 日現在高

誤… 2330 万 9 千円

正… 2469 万 9 千円

○対前年度下半期増減高

誤… 871 万円

正… 1010 万円

水道事業会計

市の水道事業は、民間企業と同様に企業会計が導入されており、独立採算で運営しています。収益的収支は、経常的な業務の収支を示すもので、主な収入は水道料金収入、支出は給水のための経費や人件費、減価償却費などです。

資本的収支は、水道管の布設など建設改良費の収支を示すものです。収支状況の赤字不足分については、内部留保資金などで補うことになります。

区分	予算現額	収入・支出済額	執行率
収益的収支	収入	11億7,573万9千円	12億4,186万6千円 105.6%
	支出	10億9,867万8千円	9億6,482万円 87.8%
資本的収支	収入	8億1,757万円	7億6,563万8千円 93.6%
	支出	12億2,134万8千円	11億4,077万3千円 93.4%